

指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート

(平成30年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)
年間(4月～3月)

施設名	萩野センター	指定管理者	医療法人財団 暁
指定期間	平成30年4月1日から 平成35年3月31日まで	担当課	高齢者支援課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画 (A)	実績 (B) (モニタリング時)	対計画比率 (B/A×100)	
業務の遂行状況	開館日数 (日)	244	126	51.6%	
	延べ利用者数 (人)	3,000	1,772	59.1%	
	自主事業	実施回数 (回)	542	206	38.0%
		利用者数 (人)	3,753	1,703	45.4%
収支状況	収入	指定管理料 (円)	13,908,000	6,954,000	50.0%
		利用料金収入 (円)	2,550,000	1,529,100	60.0%
		自主事業収入 (円)	2,867,000	1,261,100	44.0%
	収入計 (円)		19,325,000	9,744,200	50.4%
	支出	人件費 (円)	11,054,300	5,458,765	49.4%
		維持管理経費 (円)	6,532,980	2,754,804	42.2%
		自主事業関係経費 (円)	1,546,580	842,416	54.5%
		その他の支出 (円)	0	0	0.0%
	支出計 (円)		19,133,860	9,055,985	47.3%
	収支 (収入－支出) (円)		191,140	688,215	360.1%

指定管理者の自己評価 (改善点、その他特記事項)

<p>【開館日数・利用者数について】 開館日は、計画どおり開館しています。 利用者数については、振替日の利用、イベントの参加利用などを行ったため増加傾向にあります。また現通所利用者からの紹介や市役所からの紹介も増加傾向の要因であると考えられます。 自主事業においては、講座の質を求めた結果、実施回数に対しての利用者数は増加しました。</p>	<p>【事業の実施状況について】 通所事業では、利用者がセンターに求めてくる要望を出来るだけ形に出来るように活動を考えている為、評判は上々です。 自主事業は前年度の見直し、質の高い講座に絞って立ち上げた為、実施回数は減少しました。しかし、質の良い内容である為、利用者の評判も良く、前年度上半期とほぼ同数の利用状況です。 下半期は、上半期以上に講座実施に力を入れていきます。</p>	<p>【収支状況について】 通所事業に関しては、振り替え利用、一人あたりの通所回数を増やす努力によって、収支は上向き傾向です。 自主事業では、リピーター利用者が増加し、他の講座の参加に関しても興味を示していたり、多くの利用者からリクエストされた講座を立ち上げたり、収支状況は多少上向きです。 下半期ではさらに人気の講座を増やすべく稼働を向上させていきます。</p>
---	---	---

所管課の評価 (指摘事項)

<p>【開館日数・利用者数について】 開館日は、計画どおり開館しており、利用者数も増加傾向であるため評価できます。 自主事業については、講座の質を向上した結果、実施回数に対しての利用者数は増加していますが、計画を下回っていますので、計画どおり実施できるように努力してください。</p>	<p>【事業の実施状況について】 通所事業では利用者のニーズにあった活動を実施しており、評価できます。 自主事業では、実施回数は減少していますが、利用者のニーズにあった講座が実施できており、利用者数も前年度上半期とほぼ同数となっているため評価します。</p>	<p>【収支状況について】 通所事業の収支状況は、年間計画を上回っており、評価できます。 自主事業の収支状況は、利用者のニーズにあった講座を実施していますが、収入が計画を下回っていますので、引き続き努力してください。</p>
---	--	---

2 チェック項目

評価項目・評価事項（数値目標）		確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
	使用料、利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	適正・要改善	適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	適正・要改善	適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	適正・要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	適正・要改善	適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適切であり、市への通報体制が整っている	危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の警備業務など利用者への安全対策が講じられている	実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	5人 人員配置計画、実地、出勤簿	5人 適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	12回/年 研修マニュアル	実施回数6回 適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守や労働条件への適切な配慮がなされている	実地、出勤簿	適正・要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報保護のための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	適正・要改善	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」：その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」：その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見（改善点、その他特記事項）

通所事業は引き続き利用者が安らげるような空間を作る事で、利用者自ら通所回数を増やしたいと思っただけのように努力し、センターで楽しく過ごしてもらえるようなサービスを実施していきます。

自主事業においては、上半期の実施回数が計画を下回っていますので、下半期では、質が良く利用者のニーズをいち早く察知した多数の講座の展開を目標として努力していき、皆様から必要とされるセンターを目指していきます。

市による所見（指摘事項など）

通所事業においては、利用者が安らげるような空間を作るとともに、センターで楽しく過ごしてもらえるようなセンター運営に引き続き努めてください。

自主事業においては、上半期の実施回数が計画を下回っていますので、下半期では、質が良く利用者のニーズに合った、多数の講座を展開するよう努力してください。